

指定管理者モニタリング結果報告書（令和6年度分）

- ・施設名 : 丸亀市城乾コミュニティセンター
- ・施設所管部課 : 協働推進部地域づくり課
- ・指定管理者 : 港、ふれあいのまち城乾

区 分		内 容															
実施時期		定期モニタリング：上・下半期ごとに1回業務報告提出時 1年間の事業報告書（令和7年3月31日）提出時 随時モニタリング：施設訪問時実施（年3～4回）															
実施方法		定期モニタリング：上・下半期ごとの報告書を10日までに受け取り、聞き取り調査を実施 1年間の事業報告書提出時に聞き取り調査を実施 随時モニタリング：施設訪問時、業務報告書を元に現地調査を実施し、管理状況を確認															
実施結果	① 施設の状況	（施設築年数）築15年 （前年度と変わったところ） ⇒なし （今後、修繕等が必要なところ） ⇒エレベーター、自動ドア部品の消耗が激しく部品の取り換え等修繕が必要															
	② 施設の利用状況	【利用状況】 <table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>対比年比(%)</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>11,512人</td><td>13,605人</td><td>118.18%</td></tr><tr><td>利用料収入</td><td>1,016,600円</td><td>1,101,500円</td><td>108.35%</td></tr></table> （前年度と比較して利用者や収入が増加・減少した理由） ⇒有料クラブ及び一般企業による有料貸館利用がともに増加（利用者の傾向・属性） ⇒有料クラブ及び一般企業による有料貸館利用の割合大（約60%）（利用者数増加のための取組） ⇒貸館による利用についても昨年度ホームページを更新。市街地に立地し、十分な駐車場やプロジェクター等の事務機器等を完備した貸会議室として利用が高まっている。					令和5年度	令和6年度	対比年比(%)	利用者数	11,512人	13,605人	118.18%	利用料収入	1,016,600円	1,101,500円	108.35%
		令和5年度	令和6年度	対比年比(%)													
	利用者数	11,512人	13,605人	118.18%													
	利用料収入	1,016,600円	1,101,500円	108.35%													
	③ 施設利用者の意向把握と対応	（利用者の意見や要望を把握するための方法） ⇒定期的利用者への定期的な聞取に加え、特に初回利用者へは利用満足度や要望等について、可能な限りの聞取を行っている。 （市民サービス向上への取組） ⇒様々な活動について、地元区域住民に制限することなく、他地域からの参加も前向きに受け入れている。															
④ 管理体制	職員2名（所長、事務員）、臨時職員1名で管理。夜間及び清掃の一部については業務委託 業務担当は、所長（施設管理運営、各種団体との連絡調整、全般） 事務員（施設の事務、庶務全般） 臨時職員（施設の事務補佐、庶務全般補佐 他）																
⑤ 管理経費	事業計画書の範囲内での経費管理をしている。利用者にも、節電、節水等について協力を依頼しており、その他経費についても、可能な限りコストダウンに努めている。 非営利事業所として税務署へ届け済み（実費弁償方式を採用）																
⑥ 緊急時の対応について	平素から危機管理意識を持ち、センター内の各種防災表示の充実に努めている。利用者にも定期的に災害を想定した避難及び初期消火指導を実施している。																

		また、災害の恐れがある警報等が発令された場合には、市と連絡体制を密にするとともに、職員は警報等が解除されるまでコミュニティセンターで待機し、やむを得ず自宅待機する場合には、センター玄関に職員の連絡先等を記した貼り紙を掲示するなどして、絶えず連絡が取れるよう努めることとしている。
	⑦ その他 (指定管理者の業務遂行能力等)	指定管理者本体の財務状況に大きな問題はなく、業務遂行能力について問題は見られない。
	⑧ 改善指示事項	引き続き利用者のニーズにあった運営を行い、利用促進を図っていただきたい。
実施結果に対する所管課の意見		施設の効率的な運用に努めており、利用者の利便性や経費削減についても配慮しながら概ね良好に管理されている。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		常日頃から目配りし、修繕箇所・問題点を把握し対処していく。